

# CASBEE® 新築[簡易版]

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)高齢者ケアセンター もずの音	階数	地上6F
建設地	堺市堺区大仙町1番2	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	100 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年12月 予定	評価の実施日	2011年11月8日
敷地面積	3,931 m <sup>2</sup>	作成者	加藤十吾
建築面積	1,572 m <sup>2</sup>	確認日	2011年11月8日
延床面積	6,292 m <sup>2</sup>	確認者	加藤十吾



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1** ★★★★★☆☆☆☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★ B+: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆ 80% ☆☆☆ 100% ☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

- ① 参照値: 100%
- ② 建築物の取組み: 62%
- ③ 上記+②以外の: 62%
- ④ 上記+: 62%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.6

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 3.0

#### LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.6

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2

**Q のスコア = 2.8**

**LR のスコア = 3.2**

3 設計上の配慮事項		
総合	特別養護老人ホームとして地域に永続的に必要とされる施設であるため周辺地域との関係を重視した計画をしている。	その他 特になし
Q1 室内環境	全周バルコニーを設け、直接の日射量を減らしている。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地周辺を緑化している。駐車場等の景観にも配慮している。
LR1 エネルギー	A L Cコンクリートにより断熱性能を高めている。	LR3 敷地外環境 周辺地域への日影の影響に配慮した配置計画を行っている。また住宅に近接している部分は2階建てとして圧迫感を減らしている。
Q2 サービス性能	新型特養ですべて13.2m <sup>2</sup> 以上の個室でプライバシーに配慮している。	
LR2 資源・マテリアル	鉄骨造の乾式工法により将来の再利用が可能。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)高齢者ケアセンター もずの音	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区大仙町1番2	1.1	B+
	主用途/延床面積	病院 / 6,292.09 m <sup>2</sup>		

## 2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	5	
省エネ対策	3	
みどり・ヒートアイランド対策	3	
安全快適な暮らし	3	

## 3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO <sub>2</sub> 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		4.5	5
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3
		住居・宿泊部分	3.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		3.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		5.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		2.2	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		3.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		2.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		3.0	

## 4. その他

技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	